

関係各位

平成 22 年 1 月  
独立行政法人海洋研究開発機構

平成 21 年度 独立行政法人海洋研究開発機構研究報告会  
「JAMSTEC2010 -地球システムの解明に果たす JAMSTEC の役割-」  
開催のご案内について

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は独立行政法人海洋研究開発機構の業務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当機構では下記のとおり、JAMSTEC2010（平成 21 年度独立行政法人海洋研究開発機構研究報告会）を開催いたします。今回の研究報告会では、「地球システムの解明に果たす JAMSTEC の役割」をテーマとして、第 1 部では地球環境変動の解明に挑む最新の研究活動について若手研究者よりご紹介いたします。また、第 2 部では海溝型地震・防災研究について、海底ケーブルネットワーク（DONET）や地球深部探査船「ちきゅう」による南海掘削計画の進展をご紹介し、つづけて有識者の方をお招きして地震・防災研究の最前線についてパネルディスカッションを行う予定です。

つきましては、本研究報告会の開催につきまして、広くご周知いただけますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

みなさまのご来場を、心よりお待ちしております。

敬具

記

日 時：平成 22 年 2 月 24 日（水） 13 時 00 分～17 時 30 分  
場 所：東京国際フォーラム ホール B5（B ブロック 5F）  
（東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 番 1 号（代）03-5221-9000）

【問い合わせ先】

独立行政法人海洋研究開発機構  
事業推進部推進課

TEL：046-867-9238

e-mail:renkei@jamstec.go.jp

平成21年度海洋研究開発機構研究報告会

# JAMSTEC

2010 平成22年2月24日  
東京国際フォーラム ホールB5

日時:平成22年2月24日(水)13:00~17:30

場所:東京国際フォーラム ホールB5(有楽町)

副題:地球システムの解明に果たすJAMSTECの役割

## 【第1部】地球環境変動の解明に挑む

「ますます北へ!

—海洋地球研究船「みらい」が拓く日本のための北極海研究—

「海洋酸性化と生物圏への影響」

## 【第2部】海溝型地震・防災研究の最前線

「東海、東南海、南海地震の被害軽減を目指して

—海溝型巨大地震・津波に備える地震・津波観測監視システムの開発—

「南海掘削計画の進展」

パネルディスカッション「地震・防災研究の最前線を語る」

お問い合わせ

独立行政法人海洋研究開発機構 事業推進部推進課

TEL 046-867-9238 renkei@jamstec.go.jp

ホームページアドレス <http://www.jamstec.go.jp/>

独立行政法人  
海洋研究開発機構